

診療担当表

対象期間：6月1日～6月30日
 予定は変更となる場合もございます。ご不明な点は、
 総合窓口または外来受付にお問い合わせください。

はるひ呼吸器病院 外来診療担当表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午前	診療時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	第1診察室 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	直海 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)
		第2診察室 (内科)	中嶋 (内科)	小佐野 (内科)	中嶋 (内科)	佐々木 (消化器内科)	小佐野 (内科)	小橋 (呼吸器内科)
		第3診察室 (循環器内科)	加藤 (循環器内科)	米田 (呼吸器内科)	-	-	渡邊 (呼吸器外科)	直海 (呼吸器内科)
		第4診察室 (消化器内科)	佐々木 (消化器内科)	-	-	-	-	-
専門外来	禁煙外来	毎週火曜 午前 米田 (呼吸器内科)						
	セカンドオピニオン外来	第2木曜 午後 齊藤 (呼吸器内科) ※完全予約制						
		毎週金曜 午後 堤 (病理診断科) ※完全予約制						
病理外来	毎週金曜 午後 堤 (病理診断科) ※完全予約制							

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は24時間対応させていただきます。

須ヶ口クリニック 外来診療担当表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	診療時間 9:00～12:00 (受付8:30～11:30)	米田 (呼吸器内科)	小橋 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	米田 (呼吸器内科)	齊藤 (呼吸器内科)	休診
		齊藤 (呼吸器内科)					
夕方	診療時間 17:00～19:30 (受付17:00～19:00)	齊藤 (呼吸器内科)					

※休診・代診のお知らせ 休診日：日曜日・祝日

- 6月9日(金) はるひ呼吸器病院 渡邊医師 休診

◎無料送迎車の運行をはじめました！

平日(土日、祝日除く)に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行います。

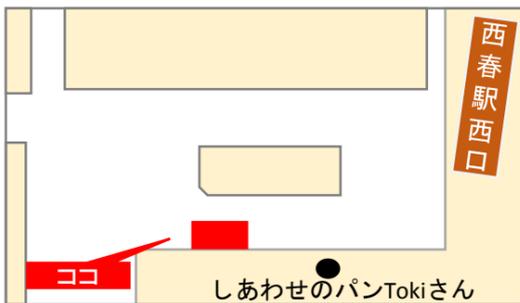
西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶ口クリニック 前	はるひ呼吸器病院 前
はるひ呼吸器病院 前	西春駅 西口	はるひ呼吸器病院 前	須ヶ口クリニック 前
8:20 発	9:15 発	8:50 発	9:55 発
9:35 発	10:40 発	10:15 発	11:15 発
11:00 発	12:00 発		

送迎車乗り場

はるひ呼吸器病院 前
 はるひ呼吸器病院正面玄関 きよすあしがるバス バス停

須ヶ口クリニック
 須ヶ口クリニック 正面 敷地内駐車場

西春駅
 西春駅 西口 ローター内(下の図が乗り場です)



医療法人清須呼吸器疾患研究会 はるひ呼吸器病院

〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1
 電話番号:052-400-7111 FAX:052-400-7133

須ヶ口クリニック

〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2
 電話番号:052-400-5281 FAX:052-400-7097



Facebookを始めました！
 QRコードはこちら→



HARUHI Respiratory Medical Hospital



清須の息吹 6月号



呼吸ケア教室

5月25日(木)に呼吸ケア教室を開催しました。今回は藤川管理栄養士が「呼吸器疾患における食の工夫」を講演しました。栄養補助食品の試食なども行い、食の工夫について説明しました。日頃から健康的な食生活を心がける大切さをお伝えしました。

次回日時

◎6月15日(木) 15:00～15:30

テーマ：「呼吸器疾患における運動療法
 ～切っても切れない呼吸器と筋肉の関係～」

講師：呼吸器内科 小橋医師(医局長)

◎7月20日(木) 15:00～15:30

テーマ：「ジェネリック医薬品について知ろう」

講師：寺澤薬剤師(薬局長)

どなたでも参加可能です。参加希望の方は当日直接会場にお越しください。



院長の話 第12回「医人伝について」

2017年4月18日にはるひ呼吸器病院の齊藤院長が「医人伝」に掲載されました。医人伝は、中日新聞が地域医療へ貢献する、医師を特集する企画です。はるひ呼吸器病院を齊藤院長が作った思いについて記事になっています。齊藤院長の診察は、はるひ呼吸器病院も須ヶ口クリニックもおこなっています。詳しくは裏面の診療担当表にてご確認ください。

19 医療 ☆ 2017年(平成29年)4月18日(火曜日) 中

医人伝

呼吸器疾患の病状は多岐にわたり、急変も少なくない。肺がんや肺炎、気管支炎、急性呼吸不全…。患者や家族のニーズに合わせ、どんな役割も果たせるようにしたかった。大学病院と診療所、どちらもやって導いた答えが、急性期から慢性期まで一貫した治療方針で担える専門病院だった。福井市に生まれ、福井医科大学(現・福井大医学部)で学んだ。指導医が呼吸器内科だったことから同じ道に。専門医が少なくない「呼吸器にしないと一生口きかない」と言われていた笑。母校の救急部助手などを経て、藤田保健衛生大病院の呼吸器内科へ。顕微鏡観察などで病気を極める「病理」を学びに米国の病院に留学後、二〇〇七年、藤田の准教授に就任した。だが急性期を診る大学病院では、慢性になりやすい呼吸器疾患の患者を継続して診ることが

救急から在宅まで一貫

できない。仲間たちと二一年、名古屋市内に呼吸器専門の診療所を作ったが、入院施設がないことに限界を感じた。当時、在宅で診ていた末期の間質性肺炎の高齢男性は病状が悪化し、入院が必要な状態に。男性は大学病院に入院したが、孫の結婚を控えて帰宅を希望。しかし、望みはかなわず亡くなった。逆に、患者の希望で末期に在宅にしたものの、家族が急変に対応しきれず、臨機応変に入院させてあげられていたらと思うケースもあった。「ゼロからずっと患者を診た

はるひ呼吸器病院 (愛知県清須市)

院長 **齊藤 雄二さん** (51)

「ゼロからずっと患者を診た」

急性期から慢性期まで患者を診る齊藤雄二さん

い」と二六年五月、愛知県清須市に「はるひ呼吸器病院」を設立。二十四時間体制の救急から外来、手術、入院、在宅診療まで網羅する呼吸器専門病院は全国でも珍しいという。

病理の経験を生かし、インターネットで呼吸器病理の専門医らと意見を出し合う独自の診断システムを構築。訪問看護ステーションには病棟経験のある看護師を配置し、連携を密にする。理学療法士らを含む多職種での症例検討会で患者一人一人の現状と治療方針を確認し合う。モットーは「病気を診ずして病人を診よ」。呼吸器疾患は生活環境が大きく影響する。家がかび臭く、病気の原因がエアコンだと突き止めたこともある。酸素ボンベが必要な患者に自宅の急な階段を上らせていいのか、入院や家の改築を勧めるべきなのか。「患者の性格や生き方で対応も治療法も変わる。治す本人をいかに手助けできるかです」 (小椋由紀子)

市民公開講座を開催しました！

清洲総合福祉センターにて、5月18日に「第1回市民公開講座」を開催しました。

今回の講演会は、清須市が主催し、市民の方を対象に齊藤院長が講演を行いました。定員の40名に達する参加者となり、多くの方にご来場いただきました。

齊藤院長は、「知っておきたい！呼吸器の病気」をテーマに、肺炎や喘息などの身近な呼吸器疾患の予防法や最新治療について講演を行いました。

肺炎や肺がんの患者さまの肺画像を見ていただき、呼吸器疾患の症状や特徴などの説明をしました。後半は、ご来場いただいた方からの日常生活での留意点に対する質疑応答を行いました。

今後もこのような講演会を通して、医療に関する情報提供の場を設けたいと思っております。今年度から、はるひ呼吸器病院内での市民公開講座の定期開催を予定しております。みなさま、ぜひお気軽にお越しください。



< 講演会の様子 >

今月の一品

鶏肉となすのサッパリ煮

- <材料> 1人分
- 鶏もも肉 70g
 - 塩・こしょう 少々
 - 片栗粉 適量
 - なす 1/2本
 - しめじ 20g
 - 小ねぎ 5g (ひとつかみ程度)
 - サラダ油 適量

- ★
- 砂糖 大さじ1/3
 - 濃口醤油 大さじ1/3
 - みりん 大さじ1/3
 - 酢 20g



- <作り方>
- ①鶏もも肉：一口大に切り、塩・こしょうをして片栗粉をまぶす。(唐揚げ用にカットされているものだと切る手間が省けます)
 - なす：乱切りにし、アクを抜くために水に浸す。
 - しめじ：石づきを切り落とし、ほぐしておく。
 - ②鶏もも肉をサラダ油で炒め、火が通ったらなすを加え、さらに炒める。
 - ③しめじを加えさっと炒め合わせたら、★の調味液を加え、煮詰める。 ※油が多い場合は、キッチンペーパーで拭き取る
 - ④お皿に盛付け、小ねぎをトッピングする。

<豆知識>

鶏肉はたんぱく質だけでなく、脂質・ビタミンA・ビタミンB群を多く含みます。たんぱく質や脂質は部位により異なります。高たんぱく・低カロリーとしたい場合は、ささみやむね肉が良いです。脂肪は皮の部分に多いため、もも肉・むね肉を使用する場合は、皮を取ることをお勧めします。

診療実績 2016年5月 ▶▶▶ 2017年4月 (年間実績)

外来上位疾患数		入院上位疾患数		内視鏡検査数・PSG検査	
慢性咳嗽	786名	肺炎	136名	内視鏡検査(上部)	231件
気管支喘息	390名	間質性肺炎	73名	内視鏡検査(下部)	53件
急性気管支炎	120名	睡眠時無呼吸症候群	69名	嚥下内視鏡検査	4件
高血圧症	108名	胸部異常陰影	53名	内視鏡的胃瘻交換	27件
慢性副鼻腔炎	72名	肺気腫	29名	気管支内視鏡検査	80件
咳嗽	56名	気管支喘息	29名	PSG(ポリソムノグラフィ)検査	111件
胸部異常陰影	54名	慢性閉塞性肺疾患	29名		
糖尿病	49名	慢性呼吸不全	28名		
肺気腫	49名	マイコプラズマ肺炎	27名		
インフルエンザA型	47名	肺腺癌	19名		
	(実人数)		(実人数)	手術実績	
				胸腔鏡下肺切除術	44件
				肺悪性腫瘍手術	7件

Q&A アレルギー科ってなに？

アレルギーの病気は、増加傾向にあり、国民の30%以上が何らかのアレルギーの病気を持っていると言われています。アレルギー疾患には、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、通年性アレルギー性鼻炎、花粉症、アレルギー性結膜炎、食物アレルギーなどがあります。これらの病気は合併している場合もあり、複数の診療科にまたがることもあります。これらの病気を全般的に診療する科として、「アレルギー科」が標榜されています。

当法人には、社団法人日本アレルギー学会認定の指導医・専門医がおり、気管支喘息や慢性咳嗽など内科的なアレルギー疾患の治療にあたっております。お気軽に受診下さい。